



# 東京大学果樹園跡地の活用方法の検討 第5回検討会 実施報告

東京大学果樹園跡地の活用方法の検討において、第5回検討会を行いました。検討会には、27名の方にご参加いただき、これまでの実証実験などのふりかえりと事業計画書（案）の報告を行いました。

また、第4回検討会同様、NPO法人西湘をあそぶ会代表の原大祐氏にファシリテーターとしてご参加いただきました。

## ■第5回検討会概要

- ・日 時：平成31年3月16日（土）13：00～15：00
- ・場 所：町民センター 2A クラブ室
- ・参加者：27名
- ・内 容：1）ふりかえりと報告
  - \*第4回検討会でいただいた意見のふりかえりと第2回実証実験のキャンプの報告、協議会設立までの経緯について説明を行いました2）事業計画書（案）の報告
  - \*第4回検討会での意見を踏まえ作成した今後5カ年の事業計画書（案）と平成31年度の単年度計画の内容の報告を行いました3）今後の東大跡地について
  - \*有料貸し出しの利用ルールの説明と、整備計画など来年度当初の具体的な動きについて説明を行いました



## 第2回実証実験キャンプイベント開催報告

- \*日 時：平成31年3月2日～3日（土日）14：00～翌9：00
- \*場 所：東大果樹園跡地グラウンド
- \*参加者：48名
- \*内 容：小田原市にあるキャンプギア専門店のsotosotodays協賛でキャンプイベントを実施しました。

テント設営体験→大小様々なテントを参加者全員で設営しました。

火おこし体験 →東大跡地内で火おこし用の薪を集めて火をおこし、その火でマシュマロを焼いて食べました。

BBQ →各自持参した食材で思い思いに食事を楽しみました。参加者と一緒に作ったポトフをみんなで食べました。

音楽会 →夫婦ユニットSun&Moonによる音楽会を行いました。みんなで火を囲みながら音楽を楽しみました。



# 主な意見



©東京ハイジノ二宮町

## ■管理運営組織

- 事業計画書の中で人数を明確にしなくていいのか。枠をしっかりと決めておいた方がいいと思う。
- 事務局の役割と独自判断を行う境目が分かりづらく、協議会と管理運営組織の決定権の重さの違いが理解しにくい。
- 独自判断ができるのであれば、メンバーはしっかりと決めておく必要がある。会員も協議会のコアとなる組織体制が整っていないと不安である。
- これから行うイベントやWSの企画・運営は管理運営組織が中心となって進めていくものと思っているが、イベントの内容などの情報共有を協議会全体でどのようにしていくのかわからない。  
→管理運営組織のメンバーを第1回本部会議で示す必要がある

## ■事業計画書（案）

- 二宮町の魅力向上に、「スポーツ活動振興による市民の心身の健康維持」などを入れたい。そうでないとスポーツ部会は単なるエリア貸し出しのための段取りの部会に感じる。  
→今後、事業計画書に盛り込むか検討が必要

## ■グラウンド整備

- 整備計画にあるグラウンド整備に関してはもう少し予算をかけてもらいたい。グラウンドの利用の仕方に関してもグラウンドを傷めないようにイベントを実施するなど、何らかの配慮をしてもらいたい。
- グラウンドを有料貸し出しとするならば、それなりの整備は行う必要がある。グラウンドに対する配慮が欠けている。イベント時は、グラウンドへの車による進入はしないなど配慮が必要。
- 有料で貸し出すということは、責任も伴う。予算の確保をしてもらいたい。  
→グラウンド整備計画の見直しが必要

## ■イベント運営方法

- イベントをするとき、駐車場に入るために車が渋滞して周辺住民が通れない。苦情も出ている。今後、町でなく協議会で管理していくとなると、周知も協議会が行っていくと思うが、地域とのやりとりがうまくいかない可能性もある。配慮してもらいたい。  
→イベント時の運営体制について検討が必要

## ■建物について

- 事業計画で建物の活用をしないのに、写真を載せるのはどうなのか。建物を使わないのでは、東大跡地の活用にならないのではないか。  
→今後の建物のあり方について検討が必要

1年間を通して計5回の検討会を実施してきました。たくさんのご意見ありがとうございました。以上で、東京大学果樹園跡地の活用方法の検討会は終了となりますが、第5回検討会でいただいた意見・課題は、今後、町および東京大学果樹園跡地活用協議会にて検討していきます。



©東京ハイジノ二宮町



検討会の様子